

**保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）**

公表：令和 4年 2月 7日

事業所名 ぼぼデイ東山台 保護者等数(児童数)19名(20名) 回収数 16 割合 84%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	2	0	0	スペースについてあまり理解できていない。	面談を行う際にスペースを見てもらう。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	15	0	0	1		面談の際に再度職員の配置の説明を行う。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	1	0	1		段差がある所は職員が必ず介助を行っている。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	16	0	0	0		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	16	0	0	0	プログラムを工夫してもらい楽しんで参加している。	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	6	3	0	コロナが落ち着いて再開されたら良いなと思う。	コロナが落ち着き次第、順次再開していきたい。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	1	0	0		契約の際に説明を行っている。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16	0	0	0		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	0	0	0		支援計画書の面談を年に2回行い、保護者からの要望があればその都度面談を行っている。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	8	1	0	今後話し合いの場が増え、協力できることは協力をしたい。	保護者会の設立や、運営を共に考える会を実施した。今後はもっと参画していただく予定。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	5	0	0		苦情があった場合はすぐに管理者に報告し対応することが徹底されている。苦情処理の手続きを入口に掲示し広報しているが契約時にもっと丁寧に説明する。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	0	0	0		ITと連絡帳、送迎時等に情報伝達を行っている。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	15	1	0	0		毎年、ホームページに掲載している。
	14 個人情報に十分注意しているか	13	3	0	0		個人情報に十分に配慮し、支援を行っている。
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	6	0	0		作成はされているが、周知されていない為、今後説明の機会を持つようにする。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14	2	0	0		定期的に避難訓練を行っている。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	15	1	0	0	曜日によって遊べるお友達がいない日がある。	希望により曜日の変更を行った。
	18 事業所の支援に満足しているか	14	2	0	0		

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせる実施されることが想定されている。